

室内用

# クォーツ 報時付掛時計 取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。  
お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
お読みになった後もお手元に保管して、必要に応じてご覧ください。

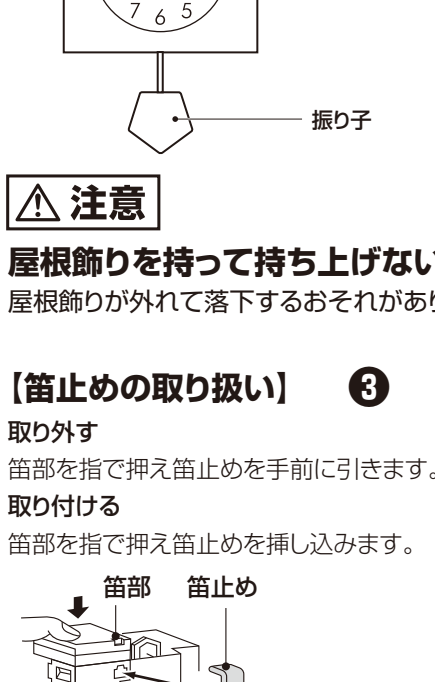
製造 発元 **リズム株式会社**

〒330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地12  
https://www.rhythm.co.jp

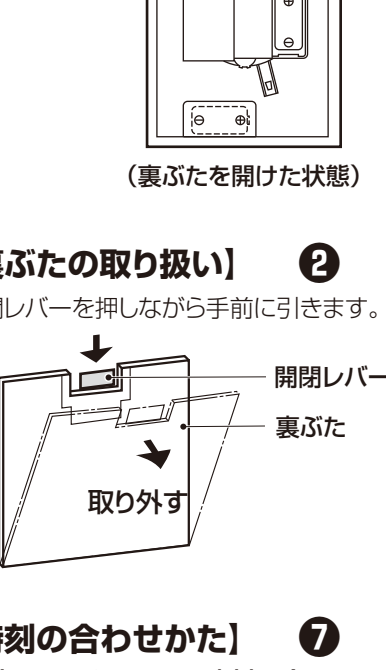
電池は付属しておりません。単1形乾電池を2個で用意ください。

## 各部の名称と役割

◎図は操作説明用ですので実際の商品と異なることがあります。



### 【屋根飾りの取り付け】①



**注意** 屋根飾りを持って持ち上げない  
屋根飾りが外れて落下するおそれがあります。

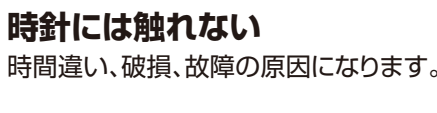
### 【笛止めの取り扱い】③

取り外す 笛部を指で押え笛止めを手に引きまします。  
取り付け 笛部を指で押え笛止めを挿し込みます。



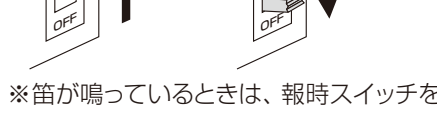
### 【裏ぶたの取り扱い】②

開閉レバーを押しながら手前に引きまします。



### 【時刻の合わせかた】⑦

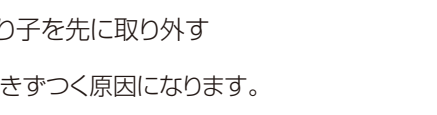
分針をゆっくり回して時刻を合わせまします。



**注意** 時計には触れない  
時間違い、破損、故障の原因になります。

### 【報時スイッチの設定】⑧

報時スイッチは時計本体の右側面にあります。

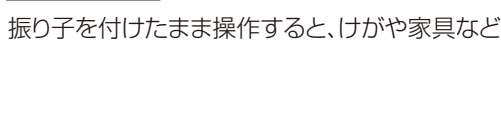


鳴らすとき 鳴らさないとき

### 【振り竿のロック解除】④

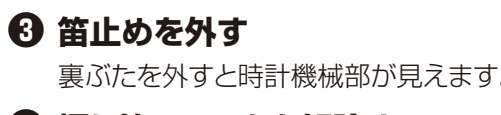
矢印の方向へ指で押しつけてロックを解除まします。  
※ロックまたはロックを解除するときには固いことがあります。このようなときには、少し力を入れて操作してください。

※輸送する際は必ず笛止めを取付け、振り竿をロックしてください。



### 【電池ホルダーの電池を入れる】⑤

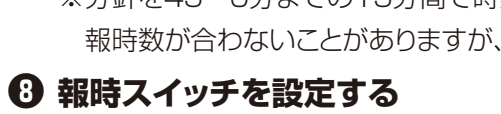
電池ホルダーに電池を入れる。



### 【振り竿のロック解除】④

矢印の方向へ指で押しつけてロックを解除まします。  
※ロックまたはロックを解除するときには固いことがあります。このようなときには、少し力を入れて操作してください。

※輸送する際は必ず笛止めを取付け、振り竿をロックしてください。



## 時計を操作するときの注意

**注意** 時計を壁から取り外すときは振り子を先に取り外す  
振り子を付けたまま操作すると、けがや家具などがきずつく原因になります。

## ご使用方法

- 屋根飾りを取り付ける**  
屋根の穴に屋根飾りの飾り止めを差し込んで取り付けてください。  
※時計の種類により、付属品や屋根飾りのデザインが異なります。
- 裏ぶたを取り外す**
- 笛止めを外す**  
裏ぶたを外すと時計機械部が見えます。左図のように笛止めを取り外まします。
- 振り竿のロックを解除する**
- 2カ所の電池ホルダーの⊕⊖表示に合せて電池を入れる**  
※⊕⊖を逆に入れると時計は動きましません。  
※電池を入れた際、約20秒間オルゴールが鳴ることがあります。
- 裏ぶたを取り付ける**
- 分針(長い針)を指でゆっくり回して時刻を合わせる**  
※針を早く回すと、報時数が合わなくなる場合がありますので、必ずゆっくり回してください。  
※分針を45～0分までの15分間で時刻合わせをした場合、最初の正時では時刻と報時数が合わない場合がありますが、次の正時から正常に報時まします。
- 報時スイッチを設定する**  
ONになると毎正時に笛で報時後、オルゴールが鳴って飾りが回転まします。  
※暗くすると報時を止める機能はありません。  
※音量は調節できません。
- 時計を掛ける**

**注意** 掛けかたが不適切な場合、時計が落下する危険があります。

○掛けるときは、上下、左右に軽く動かして、壁掛け部に掛け具(木ねじ)がしっかり掛かっていることを確認してください。

○垂直に掛けてください。傾くと掛け具から外れるおそれがあります。

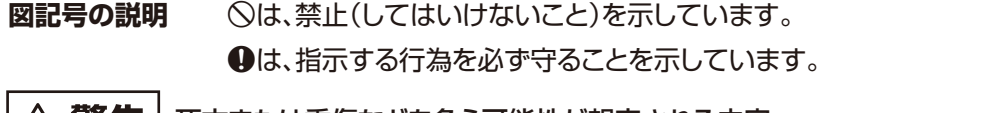
○市販の掛け具を使用するときは、壁掛け部にしっかり掛かるものを選んでください。

○ドアを開閉するときの振動が伝わらない所に設置してください。

○掛け部以外に掛けないでください。

## 木の柱または木質の厚い壁面の場合

- 付属の木ねじを使用できる場所は、木の柱または木質の厚い壁面です。
- 木ねじは下図のとおり、壁面にしっかりねじ込んで固定してください。

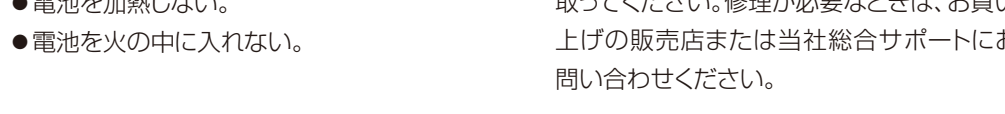


## その他の壁面の場合

- 石膏ボード、コンクリートなどの壁面に掛ける場合は、壁の材質・構造と時計の重量に合った、市販の掛け具をご使用ください。その際、粘着式や吸盤式は時計が落下する危険がありますので、使用しないでください。

### ⑩ 振り子を取り付ける

振り子を時計正面側から振り竿に掛けます。



## ■ 時計は垂直に掛けてください。

良い例 悪い例

※垂直に掛けないと、振り子が止まったり動きが不規則になります。

※扇風機やエアコンなどの風が当たると振り子が正常に動かなくなることがあります。

※お子様の手の届くところに設置しないでください。

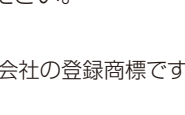
## 電池の交換について

**注意** 電池からの液漏れにより、時計の修理や壁面の修繕などに費用が発生することがあります。

電池からの液漏れや発熱、破裂を防止するために次のことをお守りください。

- 時計が停止したときは、すぐに新しい電池に交換するか、電池を取り出す。
- 時計が動いていても1年に1回定期的に交換する。
- 電池の⊕⊖を逆に入れない。

※電池は、報時を使用しないと長持ちましますが、液漏れが発生しやすくなるましますので、定期的に交換してください。



## お手入れについて

- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤や石けん水を、やわらかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。
- ケースなどの汚れ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は、使用しないでください。
- 静電気により、時計や掛けた壁面が汚れることがありますので、定期的に汚れを落としてください。

## 電池・時計の廃棄

- お住まいの地区自治体の指定に従ってください。
- 製品を廃棄するときは、電池と本体を分別して、使用済みの電池はセロハンテープなどで絶縁してください。

## おもな製品仕様

時間精度 平均月差 ±20秒 温度が5～35℃のとき  
使用温度範囲 -10～50℃ \*結露しないこと  
使用電池 単1形マンガン乾電池 JIS規格R20P 1.5V 2個  
※単1形アルカリ乾電池を使用することができます。

電池寿命 約1年  
報時機能 毎正時に報時する  
報時精度 毎正時に対して±30秒  
報時音 笛式(ふいご式) 毎正時:数取り+オルゴール ※曲目は商品により異なります。  
報時ON/OFF スライド式スイッチ  
暗所鳴り止め なし  
振り子・回転飾り 装飾用

※表記の電池寿命は、新たに「おもな製品仕様」の使用電池に交換した場合に適用となります。  
※製品仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

付属品 屋根飾り 1個、振り子 1個、木ねじ 1個、保証書 1枚

## 安全にお使いいただくためにはじめにお読みください

ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ず守ってください。

**図記号の説明** ○は、禁止(してはいいけないこと)を示しています。  
●は、指示する行為を必ず守ることを示しています。

### 警告 死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容

誤飲を防止するため、小さな部品や電池は、幼児の手の届く所に置かない  
万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。

電池からの液漏れや発熱、破裂を防止するために、次のことを守る

- 電池に傷をつけない。
- 電池を分解しない。
- 電池をショートさせない。
- 電池を充電しない。
- 電池を加熱しない。
- 電池を火の中に入れない。

梱包用のポリ袋をかぶらない  
窒息する恐れがあります。

電池の液漏れが起きたときは、素手でさわらない

- 目や皮膚に当たると、すぐに水道水でよく洗い流して医師の治療を受けてください。衣服に付着した場合は、すぐに水道水で洗い流してください。アルカリ乾電池の場合、失明や炎症などの障害が発生する危険性が高くなります。
- 電池を外して漏れた液を布や紙でよくふき取ってください。修理が必要なときは、お買い上げの販売店または当社総合サポートにお問い合わせください。

### 注意 傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容

電池の⊕⊖を正しく入れる  
液漏れや発熱の原因となり、けがや故障の原因になります。

強い振動や衝撃を与えない  
故障や破損の原因になります。

浴室やサウナ、温室など、高温・高温になる所では使わない  
さびや故障の原因になります。

ぬれた手でさわらない  
さびや故障の原因になります。

分解や改造をしない  
けがや故障の原因になります。

下記のような場所では使わない  
性能の低下や部材の変形、変色、劣化、故障の原因になります。

- 直射日光が当たる所。
- 暖房機器からの風が当たる所。
- 温度が-10℃以下または+50℃以上の所。
- 火気のそば。 ●ほこりが多く発生する所。
- 強い磁気を発生させる機器のそば。
- 車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。
- プール、温泉場などガスの発生する所。
- 調理機など多くの油を使用する所。
- ゴムや軟質のポリ塩化ビニルに長い間、直接ふれさせておくと、色移りや付着、変質することがあります。

## 電池のご注意 (電池の正しい使いかた)

### 電池のご使用上のポイント 正しく使って事故をなくましよう

- プラス(+)、マイナス(-)を間違えない。
- 時計が動いていても定期的に交換する。
- 長期間使用しないときは電池を取り外す。
- 時計が止まったらすぐに電池を取り外す。
- 電池に表示されている使用推奨期間内に使う。
- 幼児の手の届かない所に置く。
- 古い電池と新しい電池を混ぜない。
- 種類の異なる電池を混ぜない。

### ■電池の種類について

●アルカリ乾電池とマンガン乾電池は形状的に互換性があり、一般にアルカリ乾電池のほうが長持ちまします。

●一般に充電式の電池は電圧が低く、時計には向きませんので使用しないでください。

●一部の電池は、形状的に本製品には向きませんがあります。  
(例:Panasonic EVOLTA(エボルタ)乾電池) ※「EVOLTA」は、パナソニック株式会社の登録商標です。

### ■電池の寿命について

●温度などの使用条件により、電池寿命が製品仕様より短くなるまことがあります。

## アフターサービスについて

この時計のアフターサービスは、お買い上げ販売店がいたまします。次の記載事項と保証書をよくお読みの上、ご利用ください。お買い上げ販売店でのアフターサービスが受けられない場合は、当社総合サポートにお問い合わせください。保証期間中の場合は、販売店の保証書が必要です。

●修理部品の保有について  
電子回路や歯車などの修理用性能部品は製造打ち切り後、7年間を基準に保有しています。ただし、ケースなどの外装部品の修理には、類似代替品の使用や現品交換で対応させていただきます。

●修理可能期間について  
無料保証期間が過ぎても、この時計の性能部品保有期間中は、原則として有料での修理が可能です。ただし、修理内容や送料などにより修理代金が高額になる場合がありますので、販売店とよくご相談ください。

この製品のサービスおよび技術サポートは日本国内でのみ利用可能です。  
Service and technical support for this product are available only within Japan.

**お問い合わせ先** リズム総合サポート <https://rhythm.jp/support/>

商品照会の際は、製品裏面または底面に表示してある製品番号(型番)をご確認ください。  
例. 4MJ○○○

お客様相談室:0120-557-005 受付時間 9:00～17:00(土日、祝日および当社休日を除く)

この取扱説明書を許可なく複製、変更することを禁じます。本製品を使用することによって生じたいかなる支出、損益、その他の損失に対してなんら責任を負いかねまますのでご了承ください。